

熊野大花火大会交通円滑化協議会設立趣意書

毎年８月１７日に開催される、熊野大花火大会は、例年多くの観客が訪れ賑わいをみせている。その反面、開催時には国道４２号の慢性的な交通渋滞を引き起こしており、救急搬送は基より地域生活に支障をきたしているのも事実である。

また、平成２５年度に予定している、東紀州地域と中南勢地域を結ぶ幹線道路である、紀勢自動車道・熊野尾鷲道路が全線開通することにより、観客のさらなる増加が期待されるが、慢性的な交通渋滞の増大について懸念されるところである。

熊野大花火大会交通円滑化協議会は、熊野大花火大会の開催に併せて、開通後の熊野尾鷲道路を有効活用することにより、より安全・安心な大会実施方法を検討するために、設立するものである。

平成２５年２月２８日